

防災初期マニュアル

台風等悪天候への対応

暴風警報が居住地に発令された場合

情報	授業	在宅時	登下校時	在校中
暴風警報	中止	沼津市に暴風警報が発令中の場合は終日休校、また各自の居住もしくは通学経路の市町に暴風警報が発令中の場合は自宅待機、欠席扱いしない。その他の警報、注意報は原則、身の安全を確保して登校する。	原則帰宅、又は公共交通機関の指示により避難。	下校時刻に帰宅困難が予想される場合は授業中止又は学校待機後下校とする。下校時刻に安全下校が予想される場合には平常授業後に下校とする。

「特別警報への対応」

情報	授業	在宅時	登下校時	在校中
特別警報	中止 ただちに命の守るための行動を取る。	どのような時間帯、場所においても、ただちに命を守るための行動を取る。こと。（登校不要、自治体の指示に従う。）	原則帰宅、又は公共交通機関の指示により避難、命を守る行動を取る。こと。	どのような時間帯、場所においても、ただちに命を守るための行動を取る。こと。（自治体の指示に従う）

津波への対応（津波到達時間情報の収集）

情報	授業	在宅時	登下校時	在校中
到達時間 10分以内	中止	自宅で保護者と共に行動する。安全な場所へ避難、39メートルを待つ。	公共交通機関の指示により避難、高い場所で安全確保	授業の中断、教員の指示に従う。
到達時間 1時間以内	中止	自宅で保護者と共に行動する。安全な高い場所へ避難、39メートルを待つ。	公共交通機関の指示により避難又は高い安全な場所へ避難	北側の海拔が高い方面へ避難する。（学園通りを北上）

地震への対応

情報	項目	在宅時	登下校時	在校中
南海トラフ地震臨時情報	調査中	防災対策を取りつつ、通常生活（授業）を行う。		
	巨大地震警戒	自宅で保護者と共に行動する。 ３９メールを待つ。	原則帰宅、又は公共交通機関の指示により避難	授業の中断、教員の指示に従う。
	巨大地震注意	防災対策を取りつつ、通常生活（授業）を行う。		
	調査終了	（防災対策を取りつつ、）通常生活（授業）を行う。		

* 自己判断が基本となります。

* 地域外は該当しません。

* 状況に応じて３９メールを配信します。

緊急防災組織（本部） 1 校長★ 2 副校長★ 3 教頭★ 4 主幹教諭 5 事務長 6 教務課長 7 生徒課長 8 3学年主任 9 2学年主任 10 1学年主任 11 防災担当 ※休日、勤務時間外に震度 5 強以上 の地震発生時には沼津市在住職員は周囲の安全を確認し、原則的に本校に急行し、対処する。（詳細は別紙マニュアル） ※震度 6 以上は周囲の安全を確認し、原則的に本校に急行し、職員全員が緊急勤務する。 ・重要物件の搬出は実施しない。 ・鍵保管者は★印とする。	準備、確認事項 1 ヘルメット保管場所 （職員記名） 2 備蓄品（2～3日） (1) 水 8 t (2) 乾パン 700 食 (3) 毛布 110 枚 (4) 医薬品 等 3 電化製品 ラジオ（情報源） 屋外用マイク及びスピーカー ハンドマイク 懐中電灯 乾電池 4 施設等 (1) 校長室 (2) 職員室と事務室 【重要】 ☆本校は（沼津）第五南地区の避難地であり緊急時に近隣住民が避難して来る。現在は、アリーナの使用については承諾しているが、校舎の使用は承諾していない。 応急危険度判定士（公的機関）が認めた場合のみアリーナを開放する。（第五南地区との合意済）
---	--

指示命令順は上記者番号からとし、不在時は繰り上がる。
命令を受けた結果を命令者に直接事後報告して、意思疎通を図る。

1 39メール 連絡網（情報伝達・安否確認） 情報発信… 教頭、事務、教務課長 2 グーグルクラスルーム校内グループ（情報伝達・安否確認） 情報発信… 教務
